

を要望した結果、狭山池まつりの開催時には駅係員が配置された。一方、近畿運輸局に赴き、同様の要望を提出している。南海電気鉄道からはイベント時には、独自の判断で駅員を派遣して対応していると聞いているが、今後、堺市とも協力して駅の無人化のアンケートを今年中に実施する予定。

【意見】 小原議員

最近、行政が真摯に動いてくれ出したと感じる。難しいが、交渉を重ねて欲しい。

④狭山池北東堤の通行止め区間の開放について

【質問】 小原議員

昨年度に、大阪狭山維新の会が当該区間の開放を求めて市と府に要望した。昨年の狭山池創造1400年記念の年での実現は実現しなかった。公開質問状に対する市と府の回答では、努力するとの回答であったが、その後の進展について伺う。

【答弁】 都市整備部理事

同年8月に議員から当件に関する公開質問状を受けたが、府富田林土木事務所並びに本市から同年11月8日

付文書で回答のとおり、当該区間はダム工事の際の近隣地区との約束により住環境への配慮から一般の通行を禁止して、現時点では通行止めの解除は困難である。これを検討する前提として、近隣の方々のご同意に基づく地区のご意思が必須である。

【意見】 小原議員

住民の同意が条件ですぐには開放できないとのことだが、当時はその部分を管理道路とした主たる理由はプライバシーへの配慮で、例えば覗かれるとか、通行騒音だった。しかし約束は未来永劫のものではない。事情、環境などが変われば、約束は検討し直す必要がある。

昔の古い「約束」に固執し、改善しないのは怠慢だ。判断基準は、今、どれほどの迷惑がかかるのかを、総合的に判断すべきであり、今はその時期である。私権は公共の福祉に従うのが民法の第1条にある。



⑤市内のイベント開催時の交通対策について

【質問】 小原議員

イベント開催の際に、狭山池周辺で交通問題が発生している。「駐車場はありません」とのPRだけでは、道路渋滞は改善しない。

例えば、狭山池南側にあるさくら会病院の広い駐車場は、事務長に尋ねたところ一般車でも有料で利用可能だと聞いた。

【答弁】 都市整備部理事

市内における大型イベント開催時には、周辺道路にて交通渋滞などが発生している。

今後は、大型イベントの開催時には、公共交通機関の利用をお願いすると共に、会場周辺の民間パーキングを案内するなど、より効果的な事前広報の実施と交通問題対策をイベント主催者に対し、指導を強化する。

また、黒山警察との連携も強化し、ベント当日のパトロール強化や、会場周辺道路の交通規制も検討して行く。

【意見】 小原議員

パトロール強化や規制よりも例えば、さくら会病院等の駐車場の活用を考えて頂きたい。